

国営飛鳥・平城宮跡歴史公園(飛鳥区域)

平成28年8月
国営飛鳥歴史公園事務所



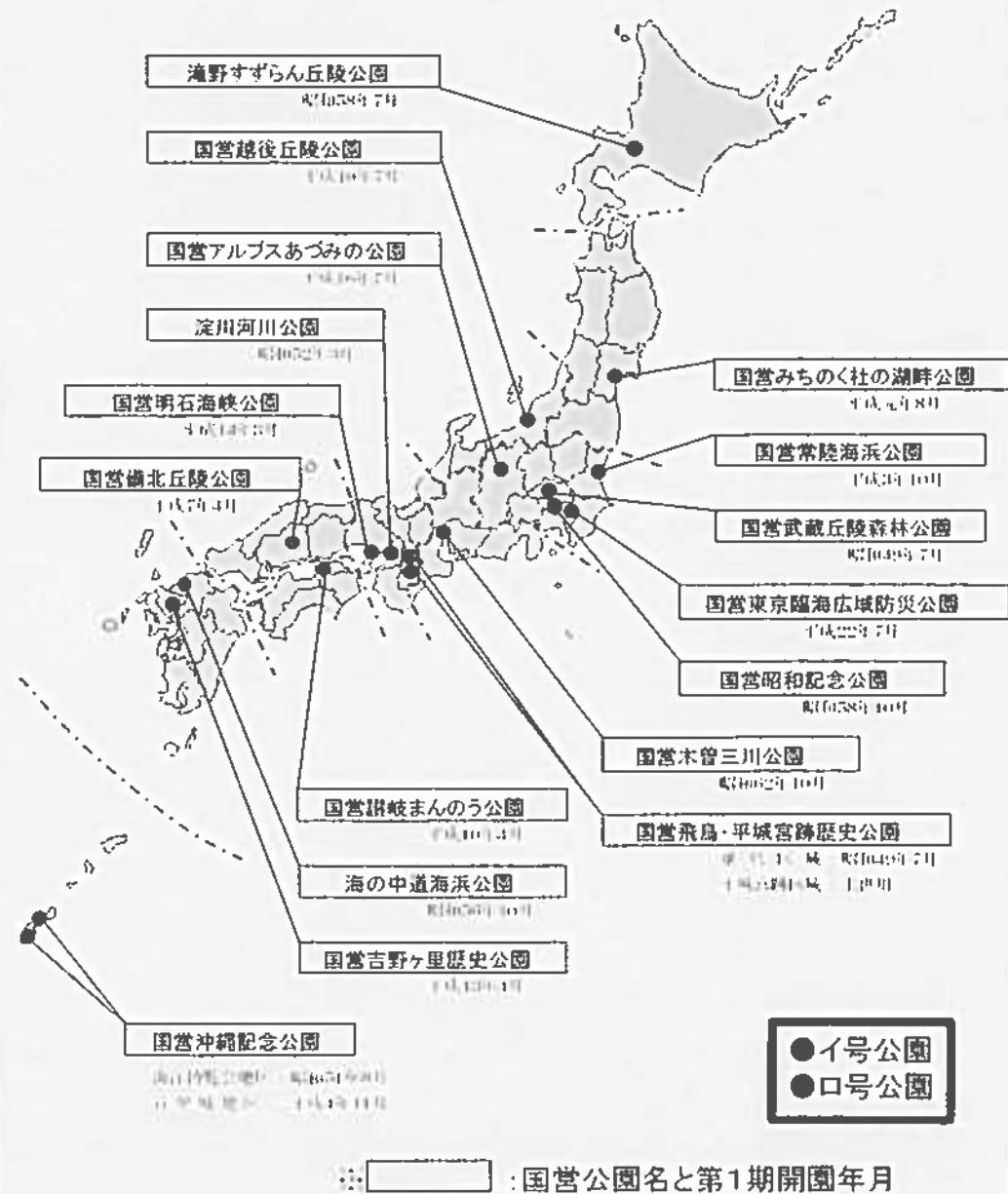
国営公園の概要

■現在、国において17箇所の国営公園の整備及び管理を実施

- 一の都府県の区域を超えるような広域の見地から設置されるイ号公園（12ヶ所）
- 国家的な記念事業又は我が国固有の優れた文化的資産の保存及び活用を図るため閣議の決定を経て設置される口号公園（5ヶ所）

■口号公園における閣議決定

公園名(地区名)	閣議決定	案件名
国営武蔵丘陵森林公園	昭和43年 10月18日	明治百年記念事業として行う国営森林公园の設置
国営飛鳥・平城宮跡歴史公園	祝戸地区 石舞台地区 甘樺丘地区	飛鳥地方における歴史的風土及び文化財の保存等に関する方策について
	昭和45年 12月18日	
	高松塚周辺地区	飛鳥地方における歴史的風土及び文化財の保存等に関する方策の一環としての都市公園の整備について
	キトラ古墳周辺地区	飛鳥地方における歴史的風土及び文化財の保存等に関する方策の一環としての都市公園の整備について
国営沖縄記念公園	平成20年 10月28日	我が国固有の優れた文化的資産である平城宮跡の保存及び活用を図るために都市公園の整備について
	海洋博覧会地区	沖縄国際海洋博覧会を記念する公園の設置
国営昭和記念公園	昭和50年 7月15日	
	首里城地区	沖縄復帰記念事業として行う都市公園の整備
国営吉野ヶ里歴史公園	昭和54年 11月30日	天皇陛下御在位五十年記念事業として行う国営昭和記念公園の設置
	平成4年 10月27日	我が国固有の優れた文化的資産である吉野ヶ里遺跡の保存及び活用を図るために都市公園の設置について



国営飛鳥・平城宮跡歴史公園の概要

「国営飛鳥・平城宮跡歴史公園」は、我が国固有の優れた文化的資産の保存及び活用を図るため設置された国営公園であり、飛鳥区域（奈良県高市郡明日香村）と平城宮跡区域（奈良県奈良市）に分かれている。

■位置図



■設置経緯

昭和45年
(1970年)

- 以下の3地区の設置に関する閣議決定

- ① 石舞台地区(飛鳥区域)
- ② 甘樺丘地区(飛鳥区域)
- ③ 祝戸地区(飛鳥区域)

昭和51年
(1976年)

- 国営公園制度の確立(都市公園法改正)

→ 上記3地区が国営飛鳥歴史公園となる。

平成13年
(2001年)

- 高松塚周辺地区(飛鳥区域)の設置に関する閣議決定

平成20年
(2008年)

- キトラ古墳周辺地区(飛鳥区域)の設置に関する閣議決定

- 平城宮跡区域の設置に関する閣議決定
→ 国営飛鳥・平城宮跡歴史公園となる。

飛鳥区域の概要

国営飛鳥歴史公園は、飛鳥地方の歴史的風土及び文化財の保存等に関する方策の一環として整備を進め、祝戸、石舞台、甘樺丘、高松塚周辺の4地区(46.1ha)が平成6年までに概成開園している。また、現在、キトラ古墳周辺地区(13.8ha)の整備を進めているところ。

●甘樺丘地区 ● 25.1ha

蘇我蝦夷・入鹿の邸宅があったとされる甘樺丘に、飛鳥古京・大和三山が望める展望広場や散策園路を設置。



展望広場からの眺め



●高松塚周辺地区 ● 9.1ha

飛鳥を代表する壁画古墳である高松塚古墳の周辺を環境整備。



高松塚古墳



●キトラ古墳周辺地区 ● 13.8ha (H28.9.24供用予定)

キトラ古墳周辺環境の保全・体験学習の場を整備。



●石舞台地区 ● 4.5ha

蘇我馬子の墓と伝えられる石舞台古墳を中心に、周囲の棚田地形を活かした芝生広場などを整備。



石舞台古墳



●祝戸地区 ● 7.4ha

飛鳥古京や棚田を一望できる展望台のほか研修宿泊所を配置。



研修宿泊所
(祝戸荘)

飛鳥区域における公園利用と管理の概要

明日香村や地域の観光団体、商工会等と連携した協働イベントの開催等により、公園の利用促進、歴史的風土・文化の普及・啓発に取り組んでいる。

また、飛鳥地域の美しい里山景観を保全・創出するため、万葉植物などで花修景を行い、来訪者に飛鳥らしい風景を楽しんでいただく取組を行っている。



キトラ古墳周辺地区の概要

キトラ古墳周辺地区は、平成13年3月に国営公園として整備することが閣議決定。その後、平成18年3月に基本計画を策定し、周辺との一体的な調和を図りながら、古都飛鳥の歴史的風土を感じながら学習できる拠点整備を進めている(平成28年9月24日開園予定)。

平成28年9月24日開園!

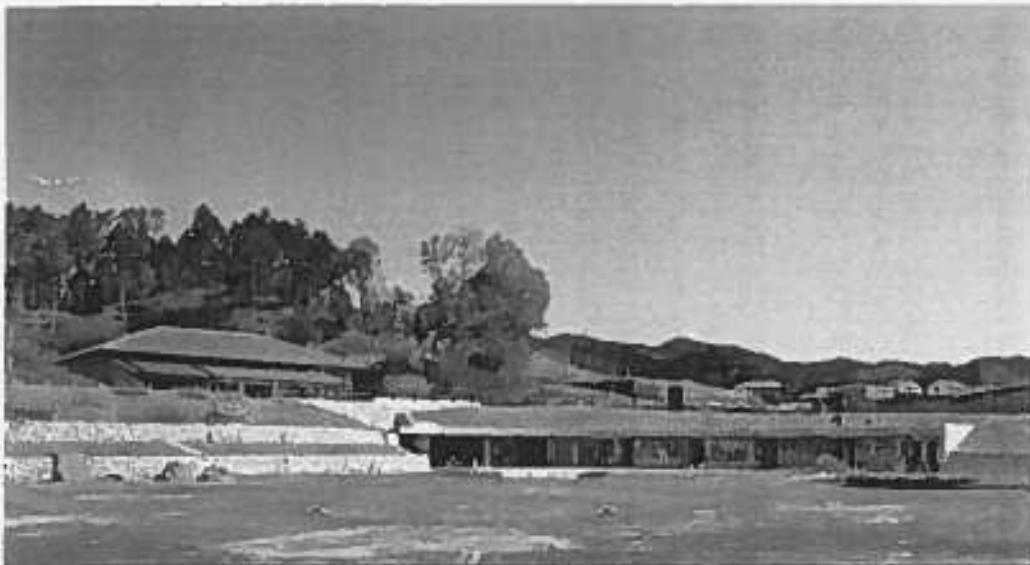
国営飛鳥歴史公園

キトラ古墳周辺地区



キトラ古墳壁画体験館四神の館(しじんのやかた)

キトラ古墳壁画の保存・管理と併せ、古代飛鳥の技術や文化について、展示・体験・案内を通じて学習できる拠点施設。



建築物は大部分を地下構造とし、周辺の景観と調和するよう整備



地下1階にキトラ古墳やキトラ古墳壁画をテーマとした展示施設を整備



1階には、文化庁によりキトラ古墳壁画の保全・管理施設を整備



世界最古の天文図と北壁の玄武



キトラ古墳で発見された朱雀